

あとがき

このあとがきを書いているのは5月の後半で、大阪や京都の緊急事態宣言が解除になりましたが、首都圏はまだという状況にあります。半年前の1号のあとがきを書いていたときには2020年はオリンピックを中心に動く年になるとばかり思っていたので、その落差に驚きます。私は角膜感染症を専門としていることもあって、常日頃、感染症は医学の中ではとても重要な分野なのだという事を学生さんや若い先生方に話をしており、再生医学のような先端的な医学も大事だが、もっと感染症が重要視されるべきだと思っていました。それがまさかこんな形で全世界のすべての人が感染症に注目するようになるなんて、思ってもみませんでした。報道で、再生医学の最先端を担っておられる山中伸弥先生が新型コロナウイルス感染についてのさまざまなコメントを出されているのも象徴的な現象だなと感じています。

眼科でもやはり感染症が重要なことは間違いなく、例えば本号の日本臨床眼科学会講演集の13の論文のうち、6つの論文には感染症が絡んでいるのです。眼科診療における感染症の重要性を示す一つの証左だと我田引水的に思っています。

新型コロナウイルスの第2波、第3波が取り沙汰されており、今年の臨床眼科学会がどうなるのか不安ではありますが、是非通常開催で行われて、多くの原著が本誌に掲載されることを祈っています。

(井上幸次)

編集顧問	清水弘一	馬嶋昭生	増田寛次郎	大野重昭	玉井 信	三宅義三	西田輝夫
	水流忠彦	根木 昭	寺崎浩子	下村嘉一			
編集委員	中澤 満	坂本泰二	鈴木康之	稲谷 大	井上幸次	堀 裕一	

臨床眼科 (第74巻 第7号)

2020年7月15日発行 (毎月1回15日発行)

定価: 本体 2,800 円+税

(2020 年年間購読料 (増刊号を含む 13 冊, 送料弊社負担))
冊子版 40,140 円+税
電子版 (個人) 40,140 円+税
冊子+電子版 (個人) 45,140 円+税

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株) 文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2020, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。
- ・ 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** < 出版者著作権管理機構 委託出版物 >
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。
- ・ 「臨床眼科」は株式会社医学書院の登録商標です。

担当 松井・山本・安部